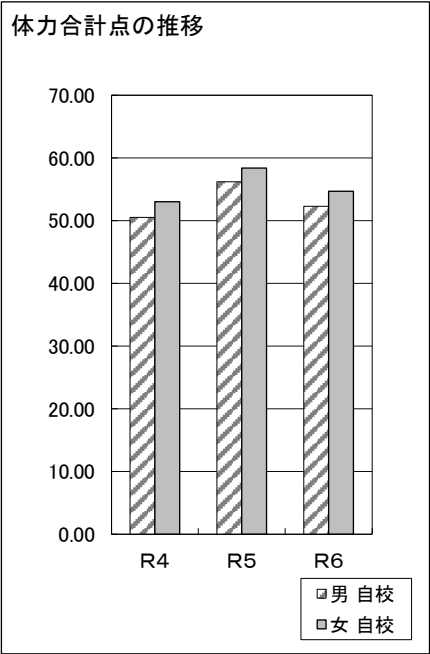
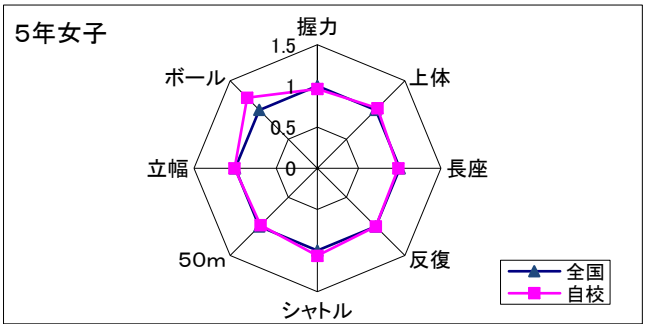
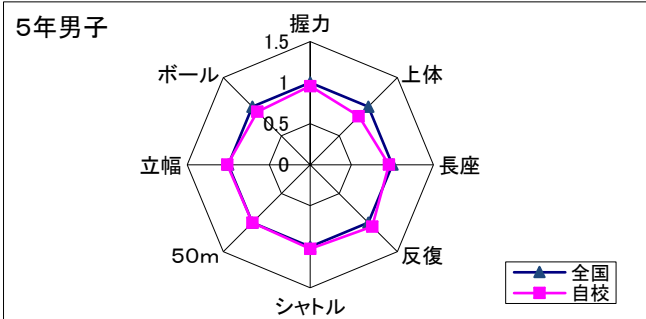


学校名	小12 宮原小学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

			R6平均値								体力合計点		
学年	性別		握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	ｼｬﾄﾙ (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ﾊｰﾙ (m)	R4	R5	R6
5年	男	全国	16.02	19.19	33.79	40.67	46.90	9.50	150.46	20.74	52.29	52.60	52.54
		自校	15.36	16.00	32.36	43.45	48.10	9.53	152.27	18.91	50.50	56.20	52.30
		比較	△	△	△	○	○	△	○	△	△	○	△
	女	全国	15.78	18.16	38.21	38.71	36.60	9.76	143.18	13.15	54.32	54.29	53.93
		自校	15.20	18.70	37.50	38.80	38.90	9.98	144.20	15.90	53.00	58.40	54.70
		比較	△	○	△	○	○	△	○	○	△	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	ソフトボール投げ	20mシャトルラン
〈成果と課題〉 ・全国平均を上回る児童の割合は、全校で60.4%であった。特に、1年生と6年生が低かった。 ・運動場が校舎建て替えのため狭くなっているため、体育科授業や休憩時間の遊びにさらなる工夫が必要である。	〈成果と課題〉 ・全国平均を上回る児童の割合は、全校で72.3%であった。体育科の授業開始時や休憩時間にボールを投げる運動を継続したことがよかった。 ・学年差や個人差が大きい。	〈成果と課題〉 ・全国平均を上回る児童の割合は、全校で55.4%であった。 ・11月から持久力を伸ばす業間体育を行っている。3分間走の取組が運動量の増加につながっているため、今後も継続して取組を進めていく。

3 児童質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合			朝食を毎日食べる児童の割合			1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合		
男子	全国	93.3	男子	全国	81.3	男子	全国	90.8
	自校	90.6		自校	81.8		自校	90.9
女子	全国	86.2	女子	全国	79.5	女子	全国	84.0
	自校	60.0		自校	70.0		自校	50.0
〈成果と課題〉 ・男女とも全国平均を下回った。 ・特に女子では、体育科の授業に楽しく取り組んでいると回答した児童の割合が低く、今後は運動に親しみ、達成感が得られる授業改善が必要である。			〈成果と課題〉 ・男子は全国平均を上回ったが、女子は下回った。 ・メディアを使う時間が多く、睡眠時間が少ない児童に欠食の傾向がある。			〈成果と課題〉 ・男子は全国平均を上回ったが、女子は大きく下回った。 ・外遊びや家庭でできる運動の推奨をし、運動時間の確保を進めていく。		